

平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年5月15日

上場会社名 フジコピアン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7957 URL http://www.fujicopian.com  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)赤城 貫太郎  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役上席執行役員 管理部長 (氏名)上田 正隆 (TEL)06(6471)7071  
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	2,070	△2.4	24	△78.6	3	△93.7	△3	—
28年12月期第1四半期	2,120	△2.4	115	—	55	—	32	—

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 95百万円(—%) 28年12月期第1四半期 △80百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	△0.26	—
28年12月期第1四半期	2.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	18,036	9,646	53.5
28年12月期	17,849	9,612	53.9

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 9,646百万円 28年12月期 9,612百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※平成29年7月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施します。これにともない平成29年12月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細は「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,200	△1.2	70	△71.3	70	△43.4	40	△37.6	26.09
通期	8,700	4.0	350	9.0	350	60.7	200	8.4	130.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成29年7月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施します。これにともない平成29年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細は「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年12月期 1 Q	17,894,877株	28年12月期	17,894,877株
-------------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

29年12月期 1 Q	2,564,248株	28年12月期	2,563,983株
-------------	------------	---------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年12月期 1 Q	15,330,695株	28年12月期 1 Q	15,333,785株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響をあたえる不確実な要因にかかる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

上記の予想に関する事項については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年3月29日開催の第67期定時株主総会において、株式併合につき承認可決を受け、平成29年7月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施します。これにともない平成29年12月期末の配当金につきまして、当該株式併合の影響を考慮した金額に修正します。

なお、配当予想の修正は、株式併合に伴い1株当たりの配当金額を修正するものであり、配当予想に実質的な変更はありません。

また、平成29年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮して修正しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善傾向など緩やかな回復基調が続いているものの、不安定な為替と株価の動向に加え、海外においては中国経済の減速や英国のEU離脱問題、米国新政権の政策による影響などが不安視されるなか、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当グループを取り巻く事業環境は、主力のバーコード用リボン、修正テープの市場は底堅く推移しているものの、スマートフォン・タブレット端末等の電子材料分野向けを主とする機能性フィルム「FIXFILM」の市場においては、依然として厳しい販売・価格競争が続いております。

このような環境のなか、当グループは、創造型企業としての技術基盤をもとに、新製品の開発および新市場の開拓を重点課題とし、多様化・高度化する顧客のニーズに対応する開発に努めてまいりました。

また、バーコード用リボン、修正テープなどについては、国内外において積極的な拡販活動を展開してまいりました。

生産面におきましては、海外生産拠点であるエフシー ベトナム コーポレーション(当社子会社)の活用強化による生産効率化、グループ全体でのコスト削減の推進による収益の改善に取り組んでまいりました。

この結果、連結売上高は、主力製品を中心に拡販に努めましたが、20億7千万円(前年同期比2.4%減)となりました。

利益面におきましては、グループを挙げた生産の効率化によるコスト削減に努めましたが、高付加価値製品の販売減少などにより、営業利益は2千4百万円(前年同期比78.6%減)となりました。経常利益は円高による為替差損の計上などがあり、3百万円(前年同期比93.7%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は固定資産廃棄損の計上などにより、3百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益3千2百万円)となりました。

品目別売上高の状況は、次のとおりであります。

サーマルトランスファーメディアは、主力のバーコード用リボンを中心に拡販に努めた結果、10億9千万円(前年同期比7.5%増)となりました。

インパクトリボンは、市場の縮小傾向が続くなか、選択と集中にもとづく営業活動を展開しましたが、2億6千万円(前年同期比9.6%減)となりました。

テープ類は、堅調な需要はあるものの当四半期においては、4億9千1百万円(前年同期比9.3%減)となりました。

機能性フィルムは、電子材料分野を中心に拡販に努めた結果、7千5百万円(前年同期比70.7%増)となりました。その他は、1億5千2百万円(前年同期比34.3%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、180億3千6百万円(前連結会計年度末比1.0%増)と、前連結会計年度末に比べ1億8千7百万円の増加となりました。これは、主にリース資産の増加などによるものであります。

負債は、83億9千万円(前連結会計年度末比1.9%増)と、前連結会計年度末に比べ1億5千3百万円の増加となりました。これは、主にリース債務の増加などによるものであります。

純資産は、96億4千6百万円(前連結会計年度末比0.4%増)と、前連結会計年度末に比べ3千3百万円の増加となりました。これは、主に為替換算調整勘定の増加などによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期第2四半期(累計)および通期の業績予想につきましては、前回発表(平成29年2月13日)から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,623,867	6,279,281
受取手形及び売掛金	2,593,779	2,411,418
電子記録債権	447,947	479,828
商品及び製品	482,843	509,297
仕掛品	376,457	431,540
原材料及び貯蔵品	399,440	447,526
繰延税金資産	17,767	45,236
その他	86,033	354,757
貸倒引当金	△2,966	△3,073
流動資産合計	11,025,171	10,955,813
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,692,289	1,756,927
機械装置及び運搬具(純額)	1,181,046	1,271,287
土地	1,679,923	1,679,923
建設仮勘定	507,938	161,066
その他(純額)	168,515	556,954
有形固定資産合計	5,229,714	5,426,160
無形固定資産		
のれん	30,702	27,975
その他	50,761	55,411
無形固定資産合計	81,464	83,386
投資その他の資産		
投資有価証券	1,289,162	1,340,787
長期貸付金	2,907	2,740
その他	220,837	227,541
貸倒引当金	△100	△100
投資その他の資産合計	1,512,806	1,570,968
固定資産合計	6,823,984	7,080,515
資産合計	17,849,156	18,036,328

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	748,494	596,395
電子記録債務	634,694	682,582
短期借入金	92,452	105,714
1年内返済予定の長期借入金	847,665	897,730
リース債務	19,001	106,505
未払法人税等	62,265	34,048
未払消費税等	7,371	4,883
賞与引当金	—	84,718
設備関係支払手形	75,539	233,982
設備関係電子記録債務	195,806	89,129
その他	479,313	423,449
流動負債合計	3,162,605	3,259,140
固定負債		
長期借入金	3,981,709	3,779,008
リース債務	36,830	272,325
繰延税金負債	199,399	217,104
役員退職慰労引当金	97,895	101,333
退職給付に係る負債	754,409	757,409
資産除去債務	3,811	3,811
固定負債合計	5,074,057	5,130,992
負債合計	8,236,662	8,390,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,791,796	4,791,796
資本剰余金	2,995,928	2,995,928
利益剰余金	1,824,291	1,758,979
自己株式	△417,478	△417,521
株主資本合計	9,194,537	9,129,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	433,335	466,885
為替換算調整勘定	39,618	100,653
退職給付に係る調整累計額	△54,998	△50,526
その他の包括利益累計額合計	417,956	517,011
純資産合計	9,612,493	9,646,195
負債純資産合計	17,849,156	18,036,328

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	2,120,663	2,070,360
売上原価	1,540,917	1,568,372
売上総利益	579,746	501,988
販売費及び一般管理費	464,660	477,338
営業利益	115,086	24,650
営業外収益		
受取利息	1,425	454
受取配当金	42	50
その他	2,953	6,941
営業外収益合計	4,421	7,446
営業外費用		
支払利息	10,750	8,419
為替差損	49,044	19,924
その他	4,233	240
営業外費用合計	64,028	28,584
経常利益	55,479	3,511
特別損失		
固定資産廃棄損	2,297	9,814
特別損失合計	2,297	9,814
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	53,181	△6,302
法人税等	20,293	△2,314
四半期純利益又は四半期純損失(△)	32,888	△3,987
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	32,888	△3,987

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	32,888	△3,987
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△126,149	33,549
為替換算調整勘定	7,636	61,034
退職給付に係る調整額	5,177	4,471
その他の包括利益合計	△113,335	99,055
四半期包括利益	△80,446	95,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△80,446	95,067



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。